

B-22		
出展団体名	(独) 水産総合研究センター 養殖研究所	
発表者所属	生産技術部・育種研究グループ	
発表者氏名	岡内 正典	
発表タイトル	無害なケイ酸（商品名：ゲルカルチャー）を用いて高温で育つ珪藻類の安定培養に成功	
ねらい	<input type="checkbox"/> ビジネスパートナー探し <hr/> <input type="checkbox"/> 共同研究パートナー探し <hr/> <input type="checkbox"/> 共同製品開発のパートナー探し <hr/> <input type="checkbox"/> 所有技術シーズの顧客（ライセンス）探し <hr/> <input type="checkbox"/> その他（ ）具体的に	
キーワード	① 可溶性ケイ酸	② 餌料用微細藻類培養
	③ 安価な光照射培養装置	④ 培養方法の開発
要 旨（アピールポイント）		
<p>演者は、アサリや真珠貝など二枚貝類やクルマエビ類などの餌となる微細藻類の培養の「省力化」「安定化」「高栄養化」を目指し、比較的安価な培養液や光照射培養装置の開発を行っている。</p> <p>その一環として、養殖研究所と富士シリシア化学（株）との共同研究により、可溶性のケイ酸（商品名：ゲルカルチャー）を用いた餌料用微細藻類の培養方法の開発を行った。</p> <p>本フェアにおいて、このゲルカルチャーを用いた培養システムを、水産以外の分野も含めた多岐にわたる分野において活用することに興味を持っていただける共同研究のパートナーを探すこととした。</p> <p>この培養システムを機能性食品の開発や有用成分の製造など多方面に応用し、微細藻類の持つ優れた生物的特性（培養が簡単、生産効率が高い、など）の利用による新たな産業の創出につなげたい。</p>		
特記欄		